

お知らせ 令和元年 10 月 1 日から

様式「再資源化等に関する計画書」が変わります

札幌市では、アスベストなどの有害物質を使用している建築物の解体工事から市民の健康を守るため、建設リサイクル法の届出にあわせて札幌市建設工事における資材の再資源化等に関する指導要綱に基づく「再資源化等に関する計画書」（別表 4）を添付していただいています。

建物壁面の内外装仕上げに用いられる建築用仕上塗材には、石綿を含有するものがあることから、様式のアスベストの調査項目の一部を変更しますので、事業者各位のご協力をお願いします。

旧様式

有害物質に関する調査結果 (対象建築物の建築年) 昭和・平成 年 月 ころ

調査場所・部位	吹付け状建材等の有無	石綿建材（6種類）の有無と種類 （吹付け状建材等が「あり」の場合のみ記入）	
		調査方法	調査結果
吹付け石綿含有建材等（飛散性アスベスト） □梁 □柱 □壁 □床・天井 □煙突 □機械（電気）室 □その他（ ）	調査方法 □設計図書により確認 □現地調査により確認 調査結果 □あり <small>ありの場合のみ右欄へ</small> □なし	□あり □吹付け石綿、石綿含有ロックウール □その他飛散性アスベスト （煙突用石綿断熱材、配管保温材等） □なし □石綿含有検査により確認 □建築年等により判断 □全て除去済み（施工： 年 月） □石綿建材以外の建材	
P C B 含有物	受電設備の有無 □あり □なし 蛍光灯安定器の有無 □あり □なし	(ありの場合) 使用している機器の種類及び台数 □トランス (台) □コンデンサ (台) □開閉器 (台) □変成器 (台) □安定器 (台) □その他 (台)	
その他の有害物質	□非飛散性アスベスト (Pタイル、スレート板等) □蓄電池 □ヒ素・カドミウム含有石膏ボード □その他 (品名:)	□冷凍機冷媒フロン □冷凍機冷媒臭化リチウム	



新様式

有害物質に関する調査結果 (対象建築物の建築年) 年 月 ころ

調査場所・部位	吹付け状建材等の有無	石綿建材（6種類）の有無と種類 （吹付け状建材等が「あり」の場合のみ記入）	
		調査方法	調査結果
吹付け石綿含有建材等（飛散性アスベスト） □梁・柱 □内壁（塗材含む） □外壁（塗材含む） □床・天井 □煙突 □機械（電気）室 □その他（ ）	調査方法 □設計図書により確認 □現地調査により確認 調査結果 □あり <small>ありの場合のみ右欄へ</small> □なし	□あり □吹付け石綿、石綿含有ロックウール □その他飛散性アスベスト （煙突用石綿断熱材、配管保温材、 吹付け工法等の仕上塗材など ） □なし □石綿含有検査により確認 □建築年等により判断 □全て除去済み（施工： 年 月） □石綿建材以外の建材	
	受電設備の有無 □あり □なし 蛍光灯安定器の有無 □あり □なし	(ありの場合) 使用している機器の種類及び台数 □トランス (台) □コンデンサ (台) □開閉器 (台) □変成器 (台) □安定器 (台) □その他 (台)	
その他の有害物質	□非飛散性アスベスト (Pタイル、スレート板等) □なし □蓄電池 □ヒ素・カドミウム含有石膏ボード □その他 (品名:)	□冷凍機冷媒フロン □冷凍機冷媒臭化リチウム	

チェック項目追加
□内壁
□外壁（塗材含む）

チェック項目追加
□なし

説明文追加
吹付け工法等の仕上塗材など

- 再資源化等の計画書について 環境局事業廃棄物課 (特定廃棄物係) 電話 211-2927
- 今回の様式変更点について 環境局環境対策課 (大気騒音係) 電話 211-2882



記載例

(別表4) 再資源化等に関する計画書 (報告書添付様式)

特定建設資材 廃棄物の種類	発生見込量 または 排出実績量	収集・運搬に関する事項	再資源化に関する事項
コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> 自己運搬 <input type="checkbox"/> 委託処理(収集運搬業者名) (許可番号 号)	再資源化施設名称 所在地 (許可番号 号)
アスファルト ・コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> 同 上 <input type="checkbox"/> 自己運搬 <input type="checkbox"/> 委託処理(収集運搬業者名) (許可番号 号)	再資源化施設名称 所在地 (許可番号 号)
建設発生木材	トン	<input type="checkbox"/> 同 上 <input type="checkbox"/> 自己運搬 <input type="checkbox"/> 委託処理(収集運搬業者名) (許可番号 号)	再資源化施設名称 所在地 (許可番号 号)
建設廃棄物の現場外保管 の有無	<input type="checkbox"/> あり <small>ありの場合</small> → 保管場所の面積 <input type="checkbox"/> 300㎡以上 <input type="checkbox"/> 300㎡未満 <input type="checkbox"/> なし 所在地: 区 番地		
有害物質に関する調査結果 (対象建築物の建築年) _____ 年 月 ころ			
吹付け石綿含有建材等(飛散性アスベスト)	調査場所・部位	吹付け状建材等の有無	石綿建材(6種類)の有無と種類 (吹付け状建材等が「あり」の場合のみ記入)
	<input checked="" type="checkbox"/> 梁・柱 <input checked="" type="checkbox"/> 内壁 <input checked="" type="checkbox"/> 外壁(塗材含む) <input checked="" type="checkbox"/> 床・天井 <input checked="" type="checkbox"/> 煙突 <input checked="" type="checkbox"/> 機械(電気)室 <input type="checkbox"/> その他 ()	調査方法 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書により確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現地調査により確認 調査結果 <input type="checkbox"/> あり <small>ありの場合のみ右欄へ</small> <input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 吹付け石綿、石綿含有ロックウール <input type="checkbox"/> その他飛散性アスベスト (煙突用石綿断熱材、配管保温材、 吹付け工法等の仕上塗材など) <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 石綿含有検査により確認 <input type="checkbox"/> 建築年等により判断 <input type="checkbox"/> 全て除去済み(施工: 年 月) <input type="checkbox"/> 石綿建材以外の建材
PCB含有物	受電設備の有無 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 蛍光灯安定器の有無 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	(ありの場合) 使用している機器の種類及び台数 <input type="checkbox"/> トランス (台) <input type="checkbox"/> コンデンサ (台) <input type="checkbox"/> 開閉器 (台) <input type="checkbox"/> 変成器 (台) <input type="checkbox"/> 安定器 (台) <input type="checkbox"/> その他 (台)	
その他の有害物質	<input type="checkbox"/> 非飛散性アスベスト(Pタイル、スレート板等) <input type="checkbox"/> 冷凍機冷媒フロン <input type="checkbox"/> 冷凍機冷媒臭化リチウム <input type="checkbox"/> 蓄電池 <input type="checkbox"/> ヒ素・カドミウム含有石膏ボード <input type="checkbox"/> その他(品名:) <input checked="" type="checkbox"/> なし		

【注意事項】

- この様式は、「札幌市建設工事における資材の再資源化等に関する指導要綱」に基づくものです。「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」の届出書に添付して提出してください。なお、この様式を同法第18条(発注者への報告等)の報告書に添付して使用することも出来ます。
- 再資源化等に関する計画書として使用する際には、発生見込量は、届出書の別表(1~3)から転記してください。
- 再資源化等の報告書に添付する場合は、再資源化施設に搬入した実際の数量を記入してください。
- 収集運搬に関する事項は、以下のとおりとしてください。
 - 元請事業者自らが収集運搬する場合は、自己運搬にチェックしてください。
 - 元請事業者自らが産業廃棄物を現場外(300㎡以上である場所)に保管する場合は、事前の届け出が必要となります。
 - 産業廃棄物収集運搬業者に収集・運搬を委託する場合には、委託処理にチェックし、業者名と産業廃棄物収集運搬業の許可番号を記入してください。(同一の業者に収集・運搬を委託する場合には、2段目以下は「同上」にチェックしても結構です。)
- 再資源化等に関する事項は、再資源化施設名称と産業廃棄物処分業の許可番号を記入してください。
- 有害物質に関する調査結果については、該当するチェック欄に印を付け、台数等を記入してください。

<吹付け石綿含有建材等に係る記入方法>

- ① 調査した場所・部位を(原則すべて)チェックしてください。
- ② 吹付け状建材等の有無について、調査の結果を記載してください。
特に、内壁・外壁に使用される吹付け工法等の仕上塗材の有無を確認してください。
- ③ ②の調査結果で「吹付け状建材等有」の場合は、その中に石綿が含有されているかの確認結果を記載してください。